

かなりや組クラスだよ

7・8月は水遊びやプール、氷や泡、寒天などの感触遊びをはじめ、かなりや組お楽しみ会と夏を感じる活動を楽しみながら、暑さに負けず過ごす事ができました。夏から秋へ、季節の変わり目になりますが、こまめな水分補給に加え、必要に応じて休息の時間も設けながら、体調を整え、様々な活動を楽しんでいきたいと思ひます。

～9月のわらい～

- ★様々な運動遊び、器具に触れ、思い通りに身体を動かす楽しさを知ろう。
- ★お店屋さんごっこでは、それぞれのイメージを大切にしながら、やりとりを楽しもう。

お楽しみ会



先月行った、“かなりや組だけ”のお楽しみ会。テーマは「夏！」ハワイアンに装飾された室内、いつもより水位の高いプール、そして頭上の樽から水が降ってきたり、スイカを割ってスイカのアイスを食べたり…と、子どもたちが大好きな『楽しい！』をたくさん盛り込んだお楽しみ会で、夏を満喫しました！



お店屋さんごっこ



今月29日はお店屋さんごっこ！今年度の店舗はかなりや組が話し合って決めたピザ、ラーメン、たこ焼きの三店舗。みんなで意見を出し合いながら、イメージを形にしていき、当日はお店屋さんになりきって、やりとりを楽しみたいと思ひます。



☆縦割り保育を終えて☆

「かなりや組だから！！」と意気込みを持って迎えた縦割り保育でしたが、いざ始まってみると「何をしてあげたら良い？」「どこまで手伝ってあげたら良い？」と“？”が沢山だった子ども多かった印象でした。「手伝ってあげなきゃ！」という気持ちが先行し、困っている子を見つくと、自分の支度を投げ出し飛んで行ったり、抱っこをして、上履きを履かせてあげたりと、「手伝う事」だけに必死になる姿も見られ、「大丈夫かな…」と心配になることもありましたが、しばらく生活を共にすると、保育者の関わり方を真似てみたり、年下の子の顔を覗き込み声を掛け、話を聞いてあげながら必要に応じて、手を差し伸べてあげようとする等、少しずつ関わり方に変化が見られるようになりました。それは自分の視点からではなく、相手の気持ちを考え、気付いてあげようとする事の第一歩であり、大きな成長だと思ひます。異年齢の関りに限らず、様々な考え、気持ちの子がいる事に気づき、それを認め合い、助け合いながら過ごしていける、そんな優しい気持ちの芽生えに繋がって欲しいです。

9月からはクラス毎の生活に戻りますが、縦割り保育での経験を大切に、心身ともに成長した子ども達のパワーを受け止めながら、元気いっぱい過ごしていきたいと思ひます。

